

## 飯田製作所<sup>(東京)</sup>の設備等を吸収 日伸鉄工建設<sup>(東京)</sup>

日伸鉄工建設(本社工場 樹社長、Mグレート)から鉄構部門の事業譲渡を受けた。東京葛飾区、金本貴範社長、Mグレート)はこのほど、飯田製作所(本社工場・東京都江東区、飯田歳介業者を介して昨年9月に

飯田製作所の従業員の再雇用のほか、バンドソーや反転機、CADなどの設備、工具、車両、知的財産などの取得が主な譲渡内容となっている。両社はM&A仲介業者を介して昨年9月に

契約、11月に仲間や客先などに通知した。今回の事業譲渡により、飯田製作所の鉄骨事業は70年の歴史に幕を下ろすことになる。また、従業員や設備の受け入れを1月から開始している。

金本社長は、「(今回のM&Aに関して)結果として図面や現場の能力拡大の

ための投資となるが、県外のファブから持ち掛けられたら引き受けなかった。同じ下町でやってきた者同士、歩んできた歴史に敬意を払えると感じたため決心した」としている。

なお、飯田製作所は不動産運営部門を継続、社名はそのまま存続する。